

令和８年１０月３０日
杉並区立桃井第二小学校
校　長　　澁谷　あゆみ

桃二小ホームページ　　https://suginami.schoolweb.ne.jp/13020017

校歌発表の日に

校長　澁谷あゆみ

先日、杉並区立郷土博物館で開催されている特別展「与謝野晶子の杉並時代」に足を運びました。本校の校歌の作詞者である与謝野晶子さんのことを、より深く知りたいと思ったからです。

その展示の中で、私は「校歌発表の日に」という一枚の文章に出会いました。そこには、かつて武蔵野に自生していた染料の野草「ムラサキ」を詠んだ、次のような古歌が紹介されていました。

紫の一もと故に武蔵野の草は皆がら哀れとぞおもふ

（たった一本の美しい紫の草があるだけで、武蔵野のすべての草がいとおしく思えてくる）

与謝野晶子さんは、昭和の校歌発表の場でこの歌を引き合いに出し、集まった子どもたちや地域の方々へ向けて次のように語りかけたそうです。

「私はこの桃井第二の校歌をつくらせていただきましたことによりまして、世間のすべての小さい方たちに愛を持ちうることになりました。（中略）私は私のために紫の草におなりくださいましたみなさんに感謝する次第でございます。」

この言葉の真意に触れたとき、私はその場に立ち尽くし、何度も何度も読み返しました。一本の紫の草があることで武蔵野全体が輝いて見えるように、晶子さんは本校の校歌作詞をきっかけに、世の中のすべての子どもたちをいとおしく想うようになったというのです。

そして、「この桃井第二小学校の子どもたちこそが、社会を照らす『紫の草』となり、あなた方の存在によって、この国に生きるすべての子どもたちが愛される世の中になってほしい」そんな壮大な願いを、この校歌に託されたのではないかと考え至りました。

一般的な校歌は学校や地域の繁栄を願うものが多い中、晶子さんは本校の子どもたちを原点としながら、未来の社会全体、世界中の子どもたちの幸福までを見据えて言葉を紡いでくださっていたのです。そのスケールの大きさと深い慈愛に、今まで以上に感謝の念が込み上げてきました。

先日の体育発表会では、子どもたちのひたむきに躍動する姿に、多くの皆様が胸を熱くされたことと思います。与謝野晶子さんが未来を託し、誇りに思った「紫の草」たる子どもたちの姿が、そこには確かにありました。

晶子さんが校歌に込めた「社会を照らす存在に」という願いを胸に、これからも教職員一同、子どもたち一人ひとりの可能性を大切に育んでまいります。体育発表会当日まで、子どもたちの心と身体の健康を支えてくださった保護者の皆様、そして温かいご声援をいただいた地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

【出典:令和８年度特別展　「与謝野晶子の杉並時代」(9/19～11/23)展示図録】

１１月の予定

※ひまわり学級の授業時数は学級だよりをご覧ください



				授業時数					
日	曜	朝	主な予定	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日								
2	月	朝会	社会科見学（４年）〔SC〕	4	5	5	6	5	5
3	火		文化の日						
4	水	安全指導	【B】13時下校　5-1は５校時授業	4	4	4	4	4	4
5	木		【A５】口腔保健指導（６年・ひ）	5	5	5	5	5	5
6	金		【A５】たてわり班活動	5	5	5	5	5	5
7	土		おもしろえんにち						
8	日								
9	月		【A５】〔SC〕	4	5	5	5	5	5
10	火		【A５】	5	5	5	5	5	5
11	水			4	4	4	4	4	4
12	木		小児生活習慣病予防検診（５年）※希望者	5	5	6	6	6	6
13	金		避難訓練（二次避難）	5	5	6	6	6	6
14	土								
15	日								
16	月	朝会	【B】〔SC〕	4	5	5	6	6	6
17	火		社会科見学（３年）	5	5	6	6	6	6
18	水		きらきらサッカー（ひ３～６年）糸車体験①（１年）　クラブ⑤	4	4	4	5	5	5
19	木		【B４】就学時検診	4	4	4	4	4	4
20	金		赤ちゃんふれ合い事業（５年）　糸車体験②（１年）	5	5	6	6	6	6
21	土								
22	日								
23	月		勤労感謝の日						
24	火			5	5	6	6	6	6
25	水			4	4	4	4	4	4
26	木			5	5	6	6	6	6
27	金		セーフティー教室（全）	5	5	6	6	6	6
28	土								
29	日								
30	月		きらきらサッカー（ひ１,２年）	4	5	5	6	6	6

個別懇談期間　１１月２日～１１日

学校運営協議会より

10 月 27 日（火）、第６回学校運営協議会を開催しました。例年行ってきた、６年生の卒業に向けたイベントについて話し合いました。学校運営協議会（CS）が、どんな思いをもち、どんな経緯で行い、今後、どのように進めていったらいいかについて熟議を重ねました。16:30 からは、CS 委員と教職員の交流（CS カフェ）を行いました。

１１月の生活目標

「人の話をしっかり聞こう」

子どもたちには、耳だけではなく、目と心で話を「聴く」ことを教えています。「話す人の表情を目で捉え、話す人の心を察しながら話を聞く。」という心構えが、確かな学力を培い、思いやりの心を育てると考えるからです。最後まで話を聴く子どもが桃二小に増えることを期待して、今後も指導をしていきます。